

IT Solution for You!

PCI Holdings, Inc.



PCIホールディングス株式会社

(東証1部：3918＝サンキューいっぱい)

2020年9月期 決算および新中期経営計画説明資料

2020.11.26

目次

1. 2020年9月期 決算報告
2. 新中期経営計画
「PCI-VISION 2023」について
3. SDGs、ESGへの取り組み
4. リーふねっと社サービスご紹介
5. Appendix

2020年9月期 決算報告



ステークホルダーの皆様へ

当社は、2020年11月13日に2020年9月期決算を発表いたしました。**8期連続の増収**を達成することができ、これもひとえにステークホルダーの皆様の日ごろからのご支援の賜物と感謝いたします。

当社は、**IT関連事業を営む事業会社を傘下に置く純粋持株会社**です。ITをもって「安心・安全・豊かな社会に貢献する会社」を目指し、それぞれに特徴ある事業会社群で構成されており、事業は4つの領域（**エンベデッドソリューション、ビジネスソリューション、IoT/IoEソリューション、半導体トータルソリューション**）において展開しております。

ITの世界は日進月歩です。かつてインターネットを利用して色々なものがつながる世界は、“**Internet of Things**”, “**Internet of Everything**”と表されていましたが、エッジコンピューティングやクラウドが発展し、そこに当たり前のようにAI技術が導入され、デバイスが知性を持つ世界となった結果、“**Intelligence of Things**”, “**Intelligence of Everything**”へと変化してきております。

当社グループは、これを“**It's our Turn**”, “**It's our Era**”と読み替えて、「IoT/IoE社会 = Connected World」、「IIoT = Industrial Internet of Things」、「DX」、「Cyber security」、「自動走行・自動運転・Connected Car」、「VR/AR」、「AI」、等へ**ソフトウェア技術を提供**するとともに、「**M&A戦略**」により**グループの拡大**を目指します。

引き続き引き続きご支援のほどよろしくお願ひいたします。



代表取締役会長 天野 豊美



代表取締役社長 原口 直道

- ・売上高は堅調も、新型コロナウイルスの影響もあり、営業利益以下は前年を下回る

売上高

167億円
(前期比+1.3%)

売上総利益

44億円
(前期比+3.4%)

営業利益

7.5億円
(前期比-8.7%)

親会社株主に帰属する
当期純利益

2.8億円
(前期比-37.6%)

【事業環境】

- ・クラウドやビッグデータ、IoT/IoE、AI、5G等に対し顧客ニーズが多様化しIT投資は堅調

【新型コロナウイルスの影響】

- ・エンベデッドソリューション事業及び半導体トータルソリューション事業における自動車関連において、停滞、延期が発生
- ・一方で、テレワーク導入に伴うITインフラ整備・サイバー攻撃対策の増加など、新たなIT需要も発生

【新規事業】

- ・成長の軸となるIoT/IoEソリューション事業の規模拡大のための積極的な投資を実施
- ・「AppGuard®」に係る販売促進及びリセラー支援活動等、先端分野における**戦略的先行投資や資本提携を実施**

【新中期経営計画を発表】

- ・3か年の中計「**PCI-VISION 2023**」を発表
- ・DX推進とOne-Stopソリューションの確立により、**オーガニック・グロースで売上高210億円、営業利益12.5億円、新規事業の更なる進展とM&Aにより売上高300億円、営業利益18億円突破を目指す**（2023年9月期）

連結損益計算書サマリー

- 新型コロナウイルスの影響により計画下振れるも、売上高・売上総利益は堅調に推移
- 販管費増や特損の計上により、営業利益以下は前期比を下回る

(百万円)	19/9期	20/9期	前年同期比%	計画達成率
売上高	16,540	16,758	+1.3%	-3.7%
売上総利益	4,349	4,499	+3.4%	-
(売上総利益率)	26.3%	26.8%	+0.5pt	-
販管費	3,527	3,749	+6.3%	-
営業利益	822	750	-8.7%	-14.8%
(営業利益率)	5.0%	4.5%	-0.5pt	-
経常利益	843	804	-4.6%	-10.6%
(経常利益率)	5.1%	4.8%	-0.3pt	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	459	286	-37.6%	-19.2%
(同利益率)	2.8%	1.7%	-1.1pt	-
EBITDA*	931	862	-7.4%	-
EPS**	55.47円	34.85円	-37.2%	-

*EBITDA=営業利益+減価償却費

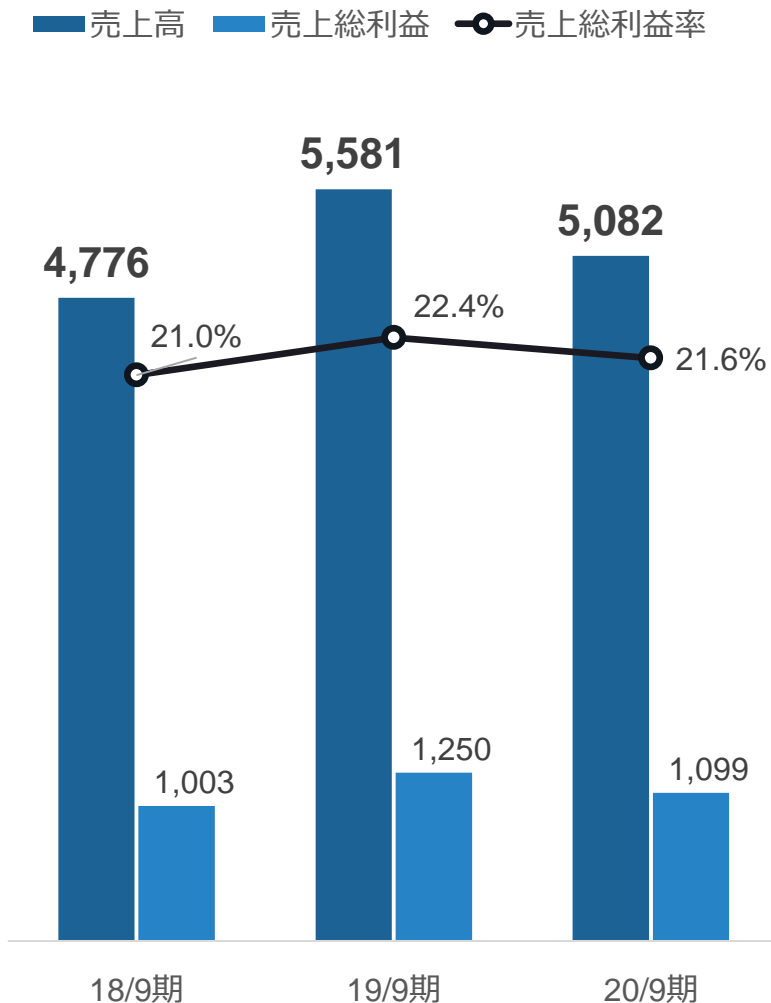
**EPSは2020/4/1に実施した1:2の株式分割が19/9期に行われたと仮定し算出

事業別の概況

- 好調なIoT/loEソリューション事業が全体をけん引

売上高 (百万円)	19/9期	20/9期	売上比率	前年同期比
ITソリューション事業 (A+B)	12,713	12,523	74.8%	▲1.5%
エンベデッドソリューション (A)	5,581	5,082	30.4%	▲8.9%
ビジネスソリューション (B)	7,132	7,441	44.4%	+4.4%
IoT/loEソリューション事業	1,999	2,452	14.6%	+22.7%
半導体トータルソリューション事業	1,828	1,781	10.6%	▲2.6%
合計	16,540	16,758	100.0%	+1.3%
売上総利益 (百万円)	19/9期	20/9期	利益率	前年同期比
ITソリューション事業 (A+B)	2,951	2,971	23.7%	+0.7%
エンベデッドソリューション (A)	1,250	1,099	21.6%	▲12.1%
ビジネスソリューション (B)	1,701	1,872	25.2%	+10.1%
IoT/loEソリューション事業	894	1,101	44.9%	+23.2%
半導体トータルソリューション事業	503	425	23.9%	▲15.5%
合計	4,349	4,499	26.8%	+3.4%

事業別業績：エンベデッドソリューション



売上高 **5,082**百万円
(前期比▲9.0%)

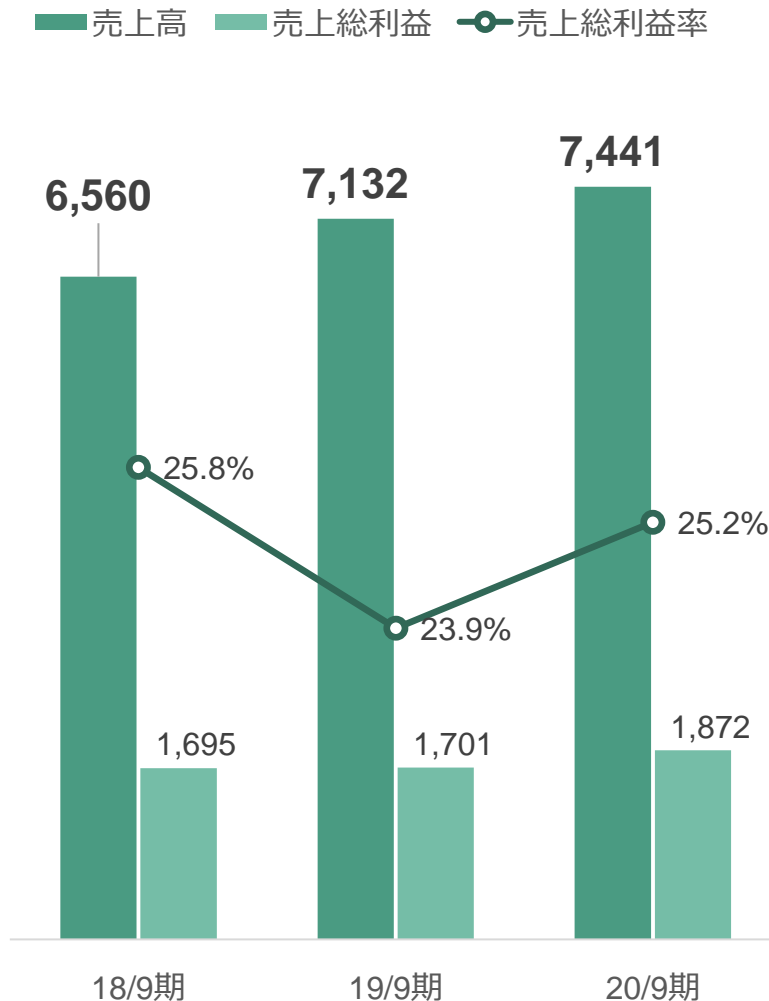
売上総利益 **1,099**百万円
(前期比▲12.1%)

- 前期より減収減益
- ネットワーク装置や制御装置開発が好調な一方、顧客の予算削減により、自動車関連の新規受注が減少
- 戦略的な組織変更も影響

当事業に計上される主な子会社

PCIソリューションズ、プリバテック内の関連事業

事業別業績：ビジネスソリューション



売上高 **7,441**百万円
(前期比+4.4%)

売上総利益 **1,872**百万円
(前期比+10.1%)

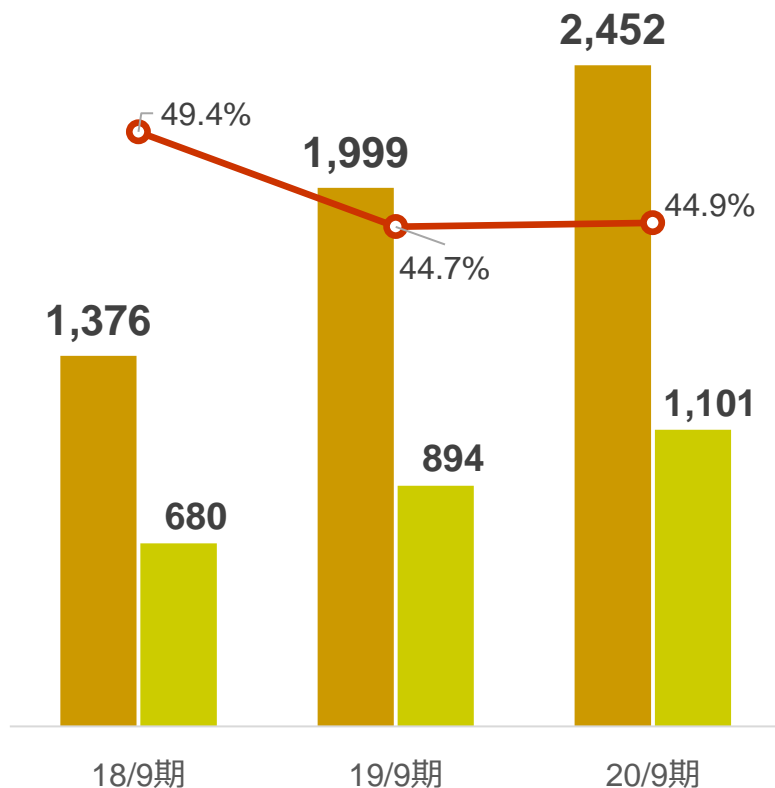
- 前期より増収増益
- 企業向けソフトウェア開発における社会インフラ構築案件、金融機関向け案件が好調に推移
- 大口のソフトウェア案件及びハードウェア案件も売上高に貢献

当事業に計上される主な子会社

PCIソリューションズ、シー・エル・シー、リーふねっと、インフィニテック内の関連事業

事業別業績：IoT/IoTソリューション

■ 売上高 ■ 売上総利益 ○ 売上総利益率



売上高 **2,452**百万円
(前期比+22.7%)

売上総利益 **1,101**百万円
(前期比+23.2%)

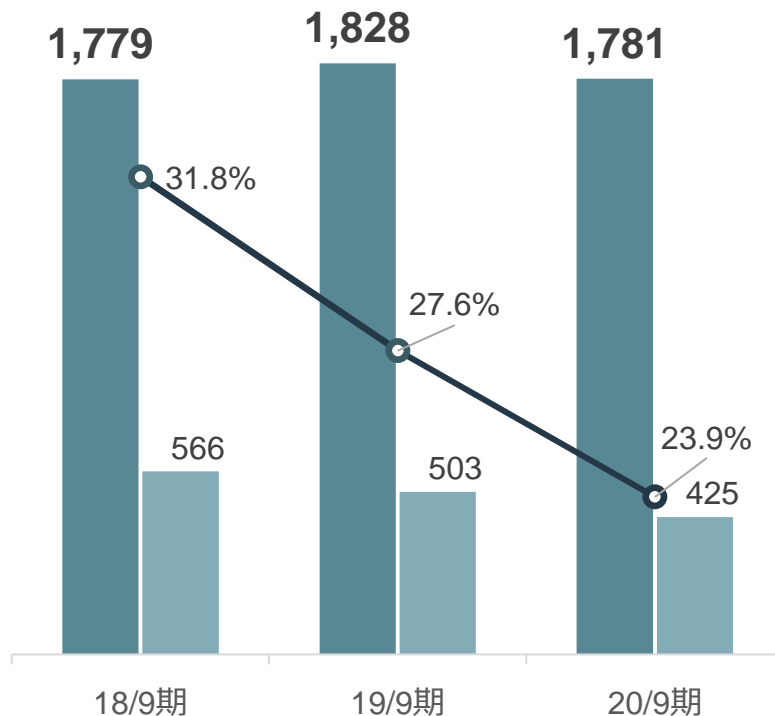
- セグメント利益は151百万円で前期比+339.3%の増益
- 前期より大幅な増収増益
- 通信事業が極めて好調に推移
- IoTプラットフォーム関連事業やサイバーセキュリティソフト「AppGuard®」の販売も伸長

当事業に計上される主な子会社

PCIソリューションズ、Safer Connected World、
リーフねっと、インフィニテック内の関連事業

事業別業績：半導体トータルソリューション

■ 売上高 ■ 売上総利益 ● 売上総利益率



売上高 **1,781** 百万円
(前期比▲2.6%)

売上総利益 **425** 百万円
(前期比▲15.5%)

- テスト評価案件や基盤開発などの受注は継続も、車載系案件が減少
- 一部の事業拠点におけるエンジニアの稼働率が減少
- AIやIoT需要の高まりを背景とした半導体市場の中長期的な拡大を見込み、新技術の実用化及び自社製品の販売へ向け、研究開発へ積極投資

当事業に計上される主な子会社

プリバテック内の関連事業

連結貸借対照表

- 自己資本比率は40.4%と健全な水準を維持
- 新型コロナウイルスの影響を考慮した借入により、長期借入金が増加

(百万円)	19/9期	20/9期
流動資産	7,751	8,625
現預金	3,198	4,831
売上債権	4,016	3,292
その他	536	501
固定資産	3,563	3,816
のれん	1,084	979
投資有価証券	1,063	1,385
その他	1,415	1,450
資産合計	11,315	12,442

(百万円)	19/9期	20/9期
流動負債	3,562	3,588
仕入債務	980	950
借入・社債	811	926
その他	1,769	1,711
固定負債	2,719	3,426
借入・社債	2,009	2,753
退職給付に係る負債	180	159
その他	529	512
負債合計	6,281	7,014
純資産合計	5,033	5,427
負債純資産合計	11,315	12,442
自己資本比率	43.0%	40.4%

連結キャッシュ・フロー

- ・ 売上債権の減少等により、営業キャッシュ・フローが大幅に増加

(百万円)	19/9期	20/9期
営業活動によるCF	334	1,329
税金等調整前当期純利益	805	588
減価償却費	109	112
のれん償却額	105	104
売上債権増減	▲ 592	724
棚卸資産増減	▲ 5	▲ 54
仕入れ債務増減	110	▲ 29
その他	▲ 198	▲ 116
投資活動によるCF	▲ 442	▲ 523
有形固定資産取得	▲ 42	▲ 26
投資有価証券取得	▲ 315	▲ 394
その他	▲ 84	▲ 102
フリーキャッシュフロー	▲ 107	805

(百万円)	19/9期	20/9期
財務活動によるCF	1,324	827
借入金及び社債の増減	1,930	858
配当金の支払い	▲ 353	▲ 246
自己株式取得による取得	▲ 249	▲ 0
その他	▲ 2	216
現金及び同等物の期末残高	3,186	4,819

業績予想（21/9期）

- 顧客のIT・DX投資は堅調、売上高・営業利益ともに過去最高額を見込む
- 新型コロナウイルスの影響は上期に残るも限定的と予想、M&Aの寄与は見込まず

(百万円)	20/9期 実績	21/9期 予想	前年同期比
売上高	16,758	17,000	+1.4%
営業利益	750	865	+15.3%
(営業利益率)	4.5%	5.1%	+0.6pt
経常利益	804	880	+9.3%
(経常利益率)	4.8%	5.2%	+0.4pt
親会社株主に帰属する 当期純利益	286	480	+67.3%
(同利益率)	1.7%	2.8%	+1.1pt
EPS	34.85円	58.27円	+67.2%

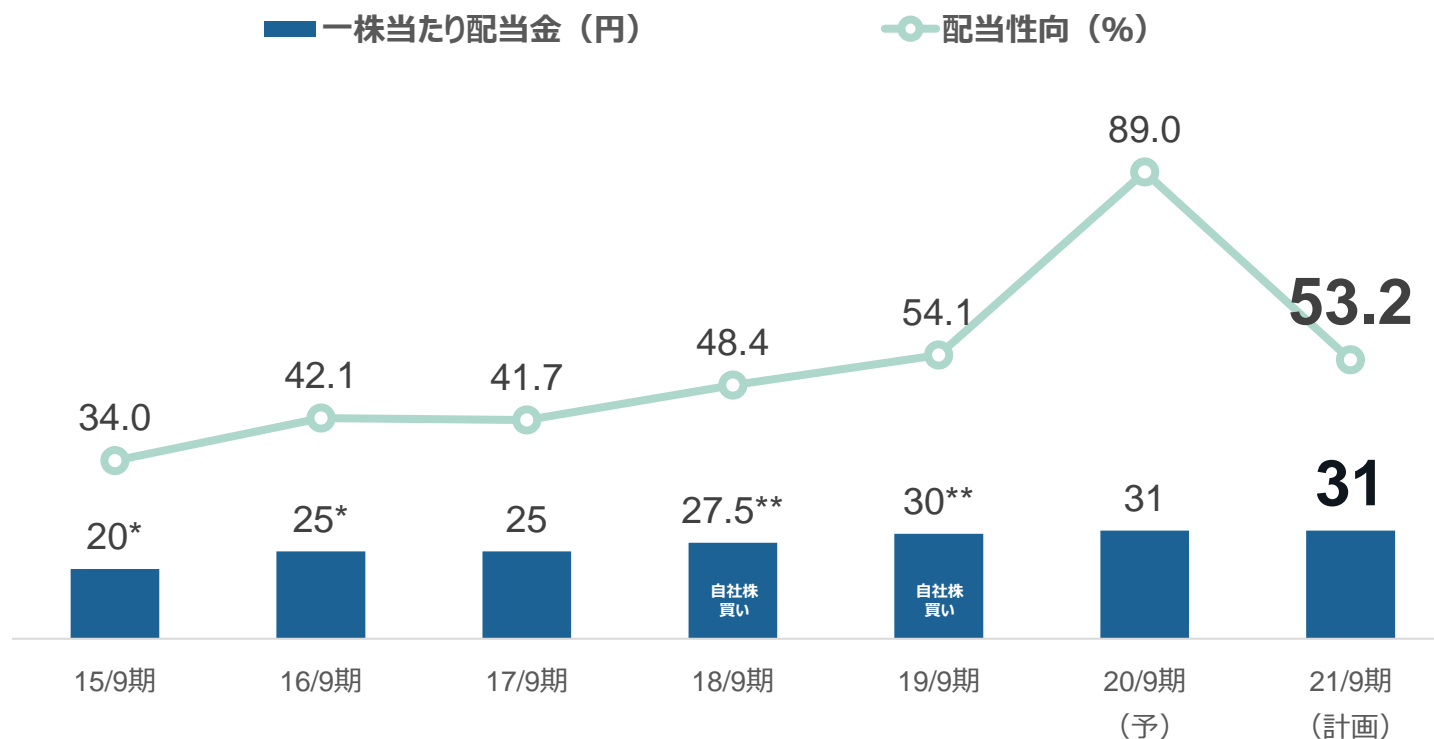
業績予想（21/9期 上期）

- 上期については新型コロナウイルスの影響を考慮し、慎重な見通し

(百万円)	20/9期 上期 実績	21/9期 上期 予想	前年同期比%
売上高	8,661	8,070	▲6.8%
営業利益	424	280	▲34.0%
(営業利益率)	4.9%	3.5%	▲1.4pt
経常利益	441	290	▲34.3%
(経常利益率)	5.1%	3.6%	▲1.5pt
親会社株主に帰属する 当期純利益	107	150	+39.3%
(同利益率)	1.2%	1.9%	+0.7pt

株主還元について

- 連結配当性向は30%~50%を目安に設定、上場来30%超を維持
- 安定した配当を継続しながら、自己株買いを含めた総合的な還元の向上を目指す



*15/9期、16/9期は記念配を含む（記念配 15/9期：2.5円、16/9期：5円）

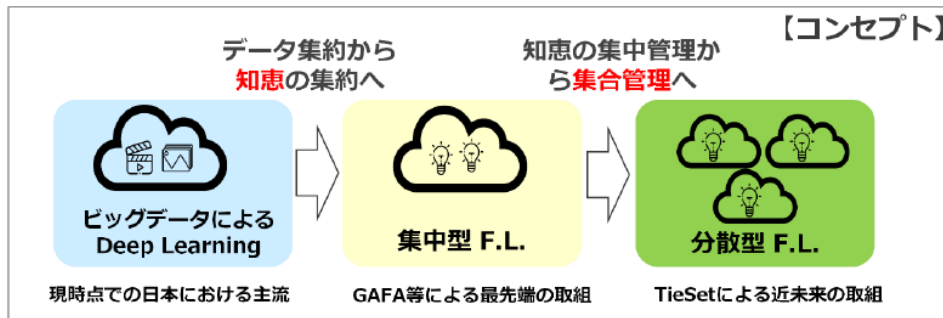
**自己株式取得の実績 18/9期：約1.4億円分の取得 19/9期：約2.4億円分の取得

***2020年4月1日に1:2の株式分割を実施、グラフは当該分割を遡及して修正

トピックス：AI研究開発スタートアップとの提携

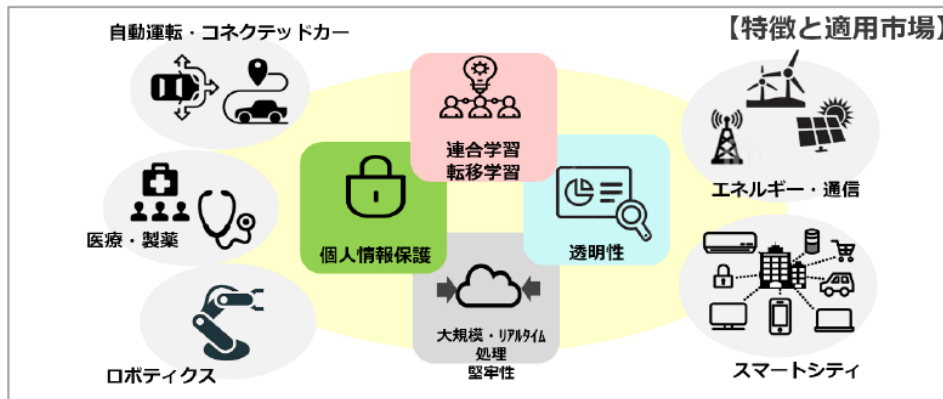
- 米国シリコンバレー発のAI技術の研究開発スタートアップ企業である(株)TieSetと資本業務提携
- ビッグデータの先をゆく最先端のAI技術をもとに、AIソリューションの開発を強化

TieSetの分散連合学習（Federated Learning）



代表取締役CEO
Kiyoshi Nakayama氏

プロフィール
米国にてコンピュータサイエンスの博士号を取得。NEC Laboratories Americaにてリサーチサイエンティスト等を歴任後、TieSet社を設立。ビッグデータを前提としない分散型AI技術の開発を行う。



*TieSet社資料より抜粋

トピックス：IoT・DX支援のウフルとの資本業務提携

- IoTサービスやDX支援を手掛ける(株)ウフルと資本業務提携
- クラウド・エッジコンピューティングのノウハウを持つ同社と協業し、新たなソリューションサービスの確立を目指す



IoTソリューションサービスを提供



エッジでデータが流通する仕組みを持つ

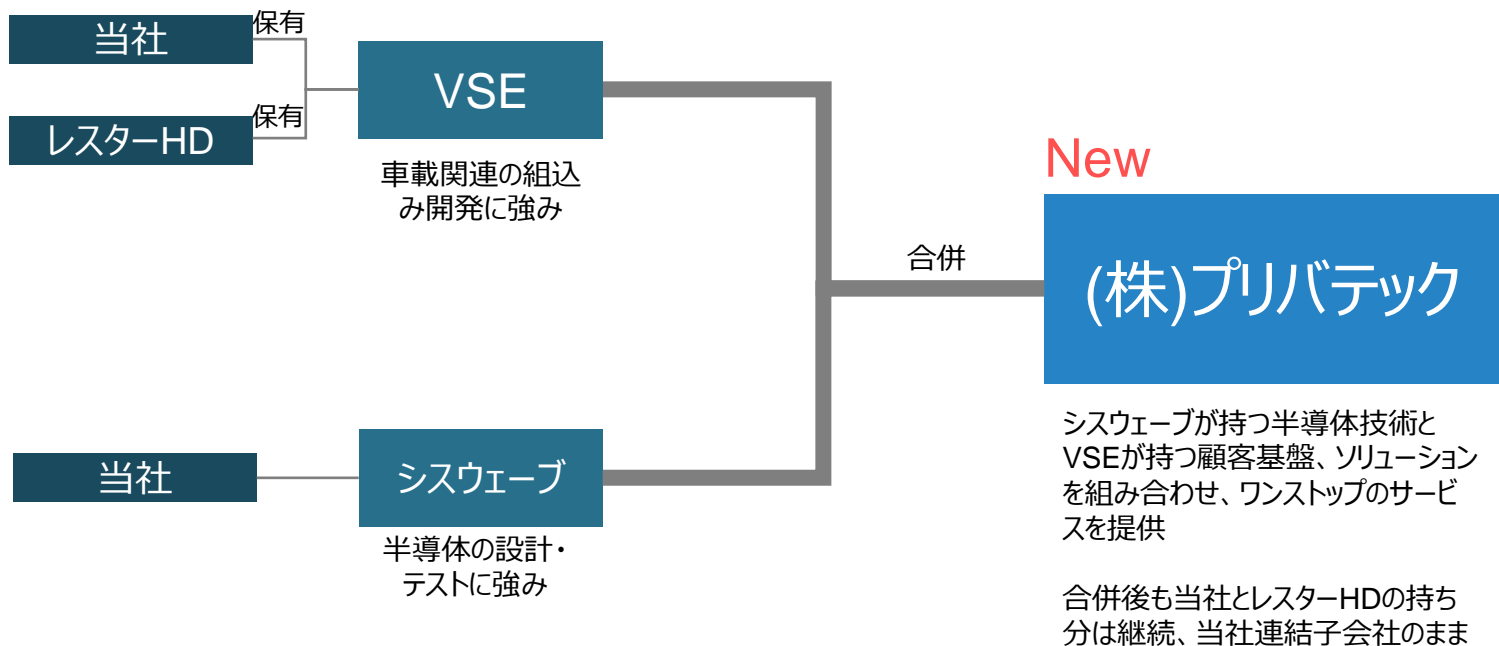
株式会社ウフル

代表取締役	園田 崇史
事業	クラウド・エッジコンピューティングを活用したIoTサービス事業
資本金	約18億円（20年5月末）
従業員	244名（20年9月末）
主要株主	・NECソリューションイノベータ ・Salesforce.com, inc. ・ソフトバンク、...等

リカーリング収益をベースとした
新たな事業創出へ

トピックス：レスターHDとの協業体制強化

- 資本提携先であるレスターホールディングスとの合併会社であるVSE(株)と、当社連結子会社のシスウェーブを合併、協業体制を強化
- 当社が目標とする「ハードウェア+ソフトウェア+サービス」のトータルソリューション提供に必要な組織が揃う



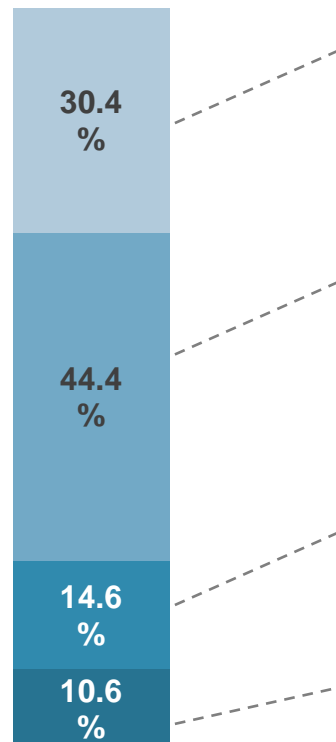
新中期経営計画 「PCI-VISION 2023」

(2021/9期~2023/9期)



- 様々な領域において、ソフト・ハードウェアを問わず幅広いITソリューションを提供

売上高比率



20/9期



エンベデッドソリューション事業

- 自動車、重機・建機、車載器、情報家電、モバイル端末、ネットワーク機器などの組み込みシステムにかかるソフトウェアを開発



ビジネスソリューション事業

- 金融、製造業、交通、放送等の幅広い業種へのITシステムを構築。ビジネスアプリケーションの開発およびその付随業務を展開



IoT / IoEソリューション事業

- 自動車業界およびエネルギー業界向けIoTソリューションを開発。位置情報の活用、AR/VR、Connected Worldへの貢献

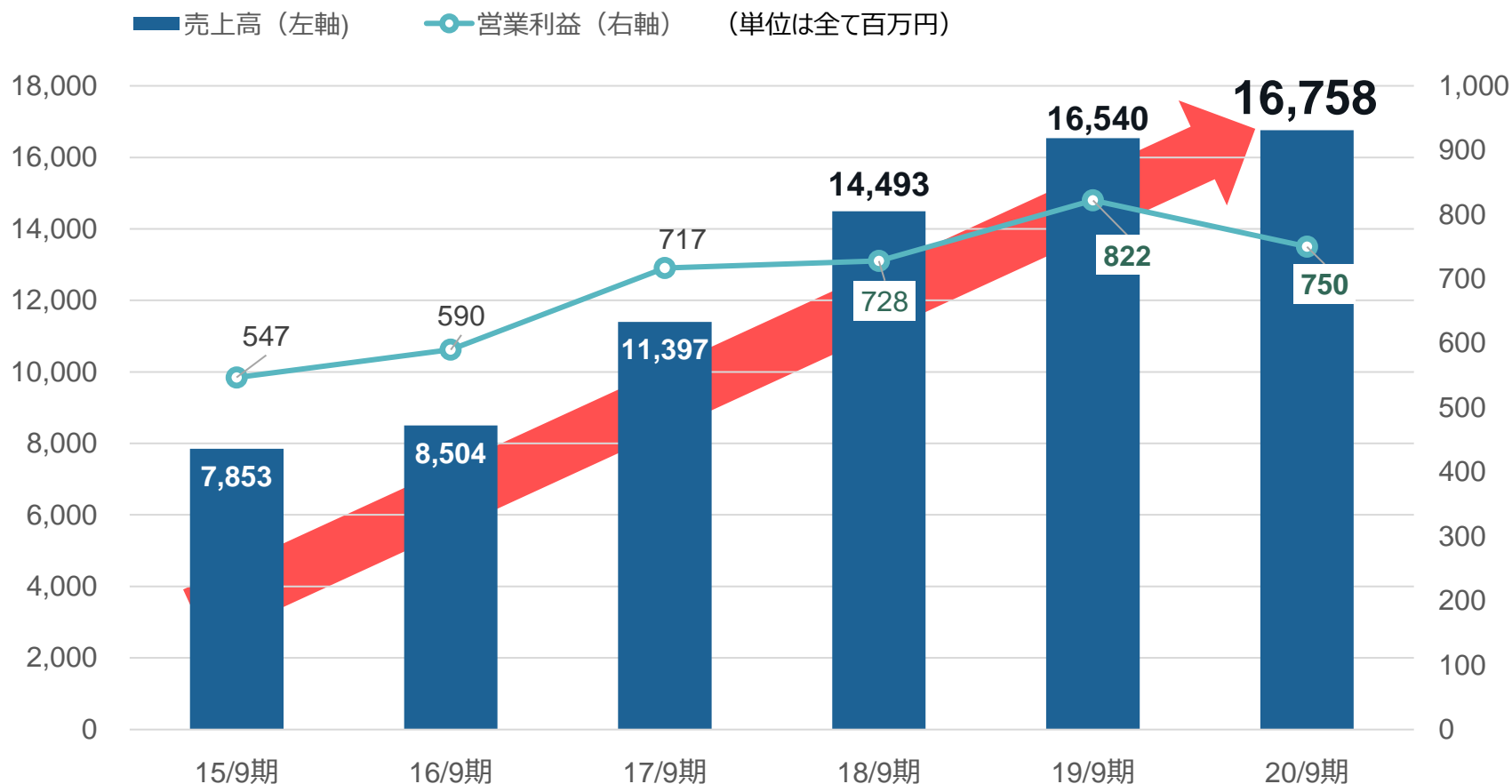


半導体ソリューション事業

- LSI設計、テスト設計、評価等、半導体開発全般のサービスを提供。半導体開発のイノベーションをトータルサポート

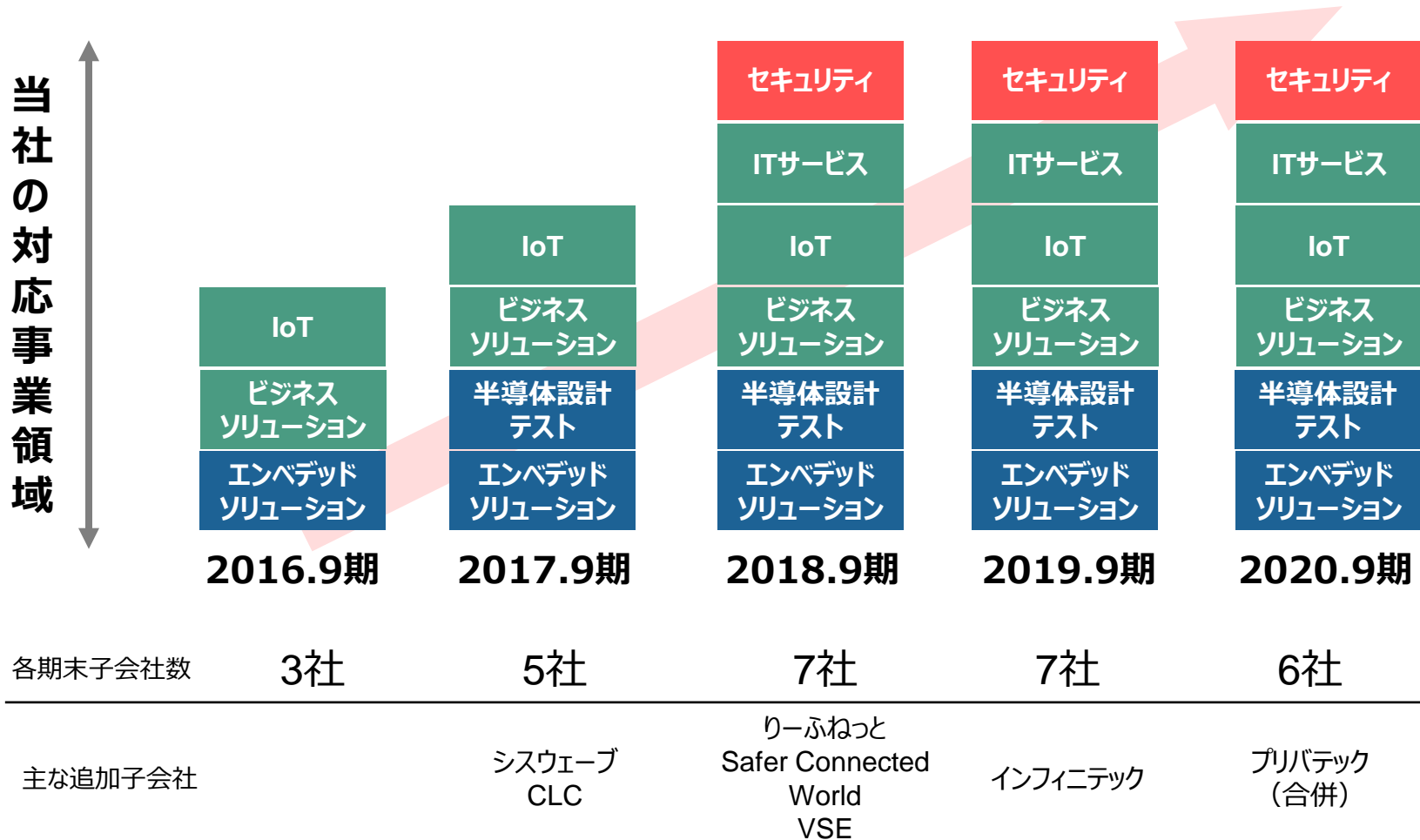
上場来、持続的な成長を継続

- コロナ禍により足元は影響が出るも、8期連続の増収を達成、安定した成長を継続



M&Aによる対応領域の拡大

- M&Aを活用し事業領域を拡大、ITソリューションのエコシステム確立に向け、体制構築が整いつつある



- 当社は「安心・安全・豊かな社会の実現」を理念のもとに集ったエンジニアリング集団
- 組込み開発で培った高度なコア技術を中心に、M&Aやパートナー戦略で組織を強化

コア技術の高さ



- 参入障壁が高く、高い技術を要する車載関連の開発を多く手掛けてきた実績
- 特殊性の強い半導体チップの受託設計及びテスト機能。自社のテストセンターも所有
- インテル主催の開発コンテストにおいて優秀賞を受賞（分散AI部門）する等の高い技術力をもったエンジニアが集結

M&Aによる盤石な組織力



- 対応領域拡大のため、積極的なM&Aを実施
- コア技術とシナジーのある分野・サービスを持つ先を傘下にし、規模とサービス領域をともに拡大
- 半導体事業を傘下に持つことで、組み込み開発におけるソフト・ハードの両面に対応できるという独自性

強力なパートナー群



- 先進技術を有する企業への出資、資本提携も積極的に実施
- クラウド・AI・IoT等、先進技術を有する企業との協業を強化し、サービスを高度化、エンドユーザー取引拡大にも繋げる

様々な先進IT分野において 有力パートナーと提携、 ビジネス領域を拡大

AI

TieSet

IoT

ウフル

セキュ
リティ

Blue
Planet-works

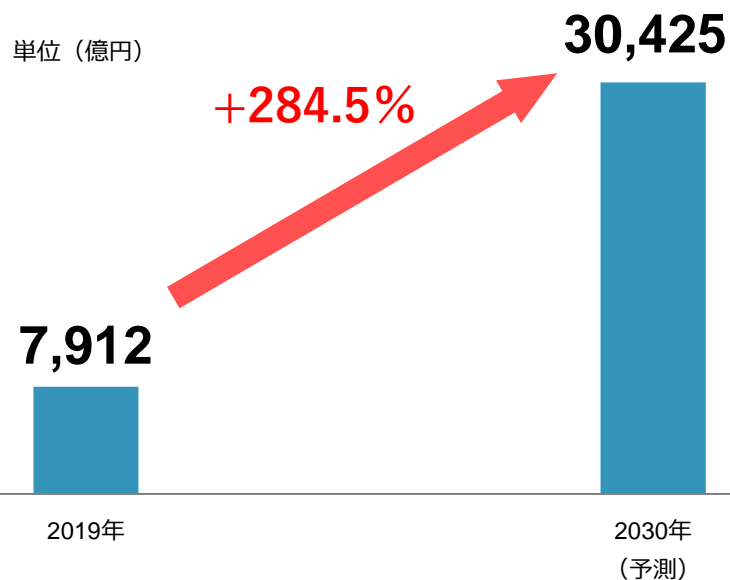
プラット
フォーム

ビープラッツ
(共同開発)

外部環境：市場規模は順調な拡大を見込む

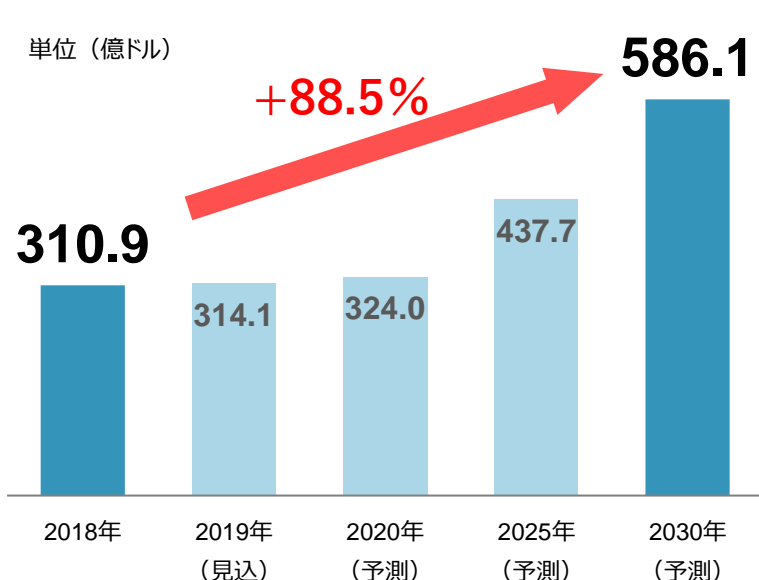
- 当社のメイン市場となるデジタルトランスフォーメーション市場については2030年までに約3.8倍の、同じく車載用半導体市場は約1.9倍の、好調な成長が見込まれる

デジタルトランスフォーメーション（DX）市場



*グラフは富士キメラ総研が発表した資料より当社作成

車載用半導体の世界市場



*グラフは矢野経済研究所が発表した資料より当社作成

ソフト・ハードを問わず、 顧客のあらゆるITニーズに対応する ワンストップソリューションの確立

ソフトウェアとハードウェア
技術の融合による
ワンストップソリューション



高付加価値による
DX促進の支援

① システムエンジニアリングサービス事業の規模拡大・質的向上

- ・得意領域（業界・業種/技術）へのさらなる傾注
- ・アカウントマネジメント強化によるエンドユーザーとの取引の拡大

② 最適な自社ブランド製品/ソリューション/サービスの創出

- ・先進技術の探求を背景とした真に有益なソリューションの創出
- ・企画段階から最終製品/サービスまでのワンストップソリューションを提供できる体制構築

③ サイバーセキュリティ関連事業の推進

- ・主に産業用機器向け『AppGuard®』の拡販に向けた更なる体制強化
- ・セキュリティソリューションラインナップの充実

④ 業務提携先との更なる連携強化及び積極的なM&Aの推進

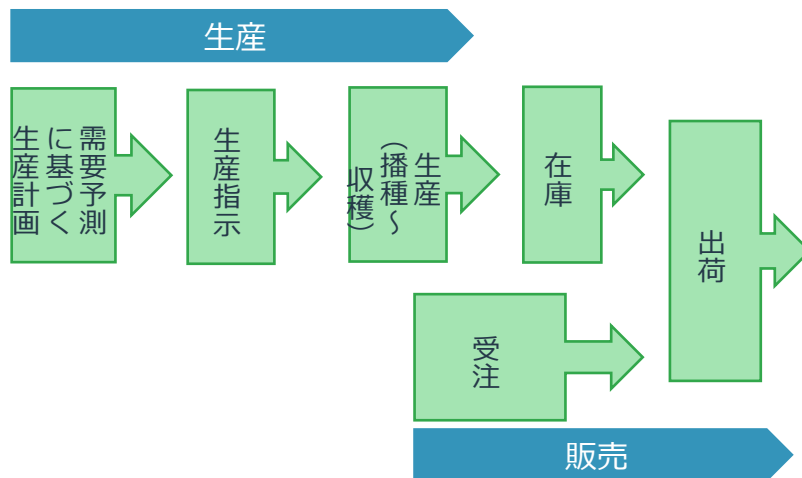
- ・当社グループ事業を補完するための業務提携先との連携強化
- ・当社グループ事業とシナジー創出が見込まれる企業との積極的なM&Aの推進

⑤ 組織体制の強化及び働き方改革の推進

- ・人材採用及び教育の強化
- ・グループ企業それぞれの特色に応じた働き改革の推進

- ・パートナー先との事業展開も着々と進む

レスターHDの植物工場開発協力



・資本業務提携先のレスターホールディングスのグループ子会社が展開する植物工場事業に対し、当社が一部出資し、同事業に係るシステム開発を受託

サブスクリプションプラットフォームの共同開発

先端ブロックチェーン機能搭載のサブスクリプションプラットフォーム「コレオール」



コレオール

従量課金サービスやサブスクリプションビジネスに参入する際にポイントとなる契約情報や従量課金などを簡単につなぐことができるプラットフォーム

・当社子会社（PCIソリューションズ）、ビープラッツ(株)、(株)Opening Lineと共同にて、ブロックチェーンを活用したサブスクリプションプラットフォーム「コレオール」を共同開発

・20年11月1日より正式販売開始

「AppGuard®」産業用機器へ標準搭載が決定

- 半導体製造装置分野で世界トップクラスのメーカー、(株)東京精密の製造ラインで稼働する産業機器をサイバー攻撃から守る手段として、AppGuard®が搭載される

東京精密の工場製造ラインで稼働するWindows制御の産業用機器へAppGuard®を標準搭載



東京精密

AppGuard®の特長（高セキュリティかつ採用・メンテナンスコストが低い点）が評価され採用された実例であり、産業分野のIoT（IIoT）への適用例として、今後も産業用機器業界での同様の展開を目指す

数値目標（全体）

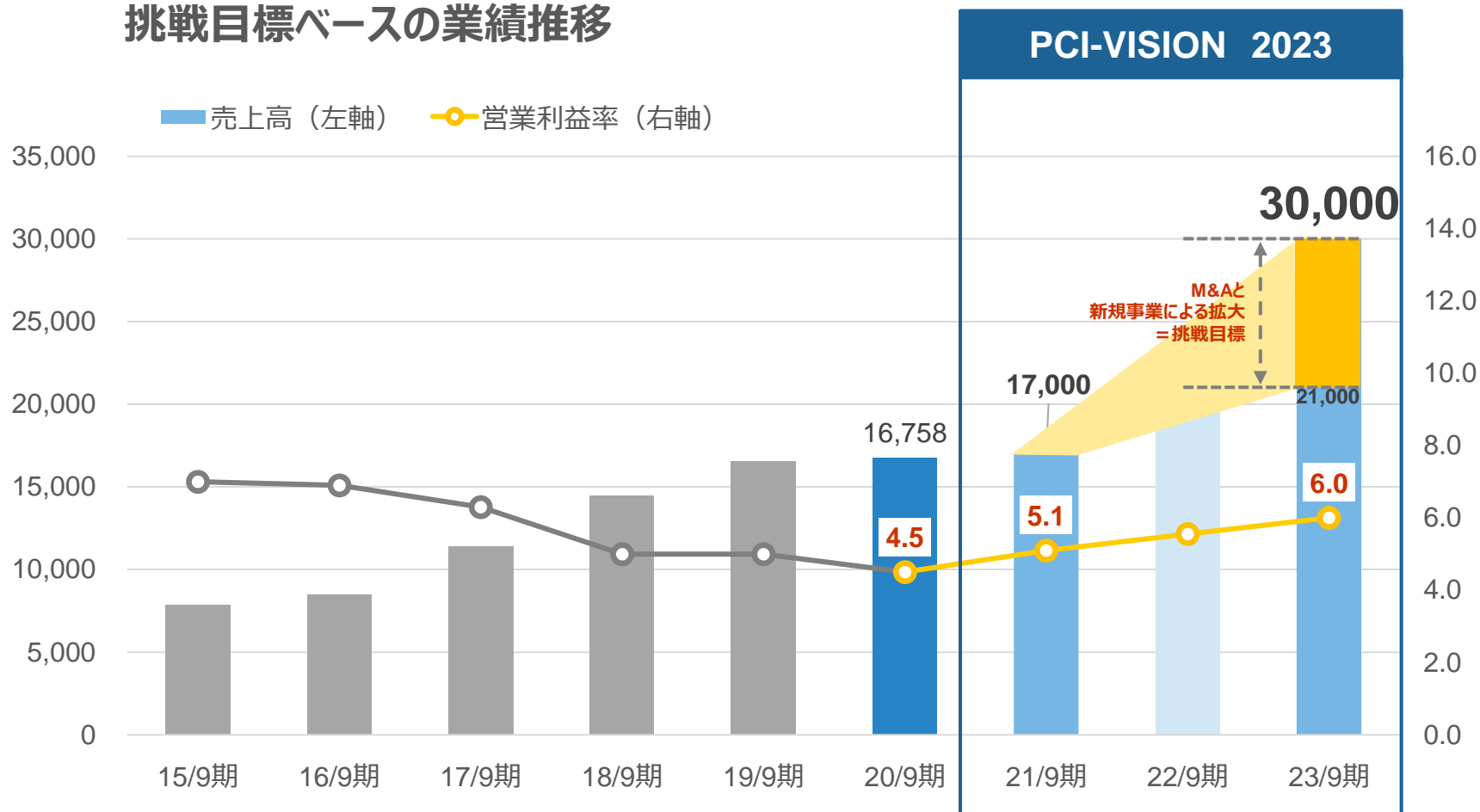
- オーガニック・グロースによる目標値とM&A等を考慮した挑戦目標の2つを設定
- 挑戦目標として、最終年度には現在の約2倍となる売上高300億円を目指す

	現在 (20/9期)	3年後 (23/9期)	
		オーガニック グロースによる目標	M&Aと新規事業を 含めた挑戦目標
売上高	167億円	210億円	300億円
営業利益	7.5億円	12.5億円	18億円
営業 利益率	4.5%	6.0%	6.0%

目標への挑戦で大きな飛躍へ

- M&Aや新規事業をの拡大も視野に、売上高300億突破を目指す！

挑戦目標ベースの業績推移



SDGs、ESGへの取り組み



当社グループの取り組むSDGsの方針

当社は、当社グループの技術力やネットワークを生かした事業展開や様々な活動により、SDGsに取り組み続けてきました。

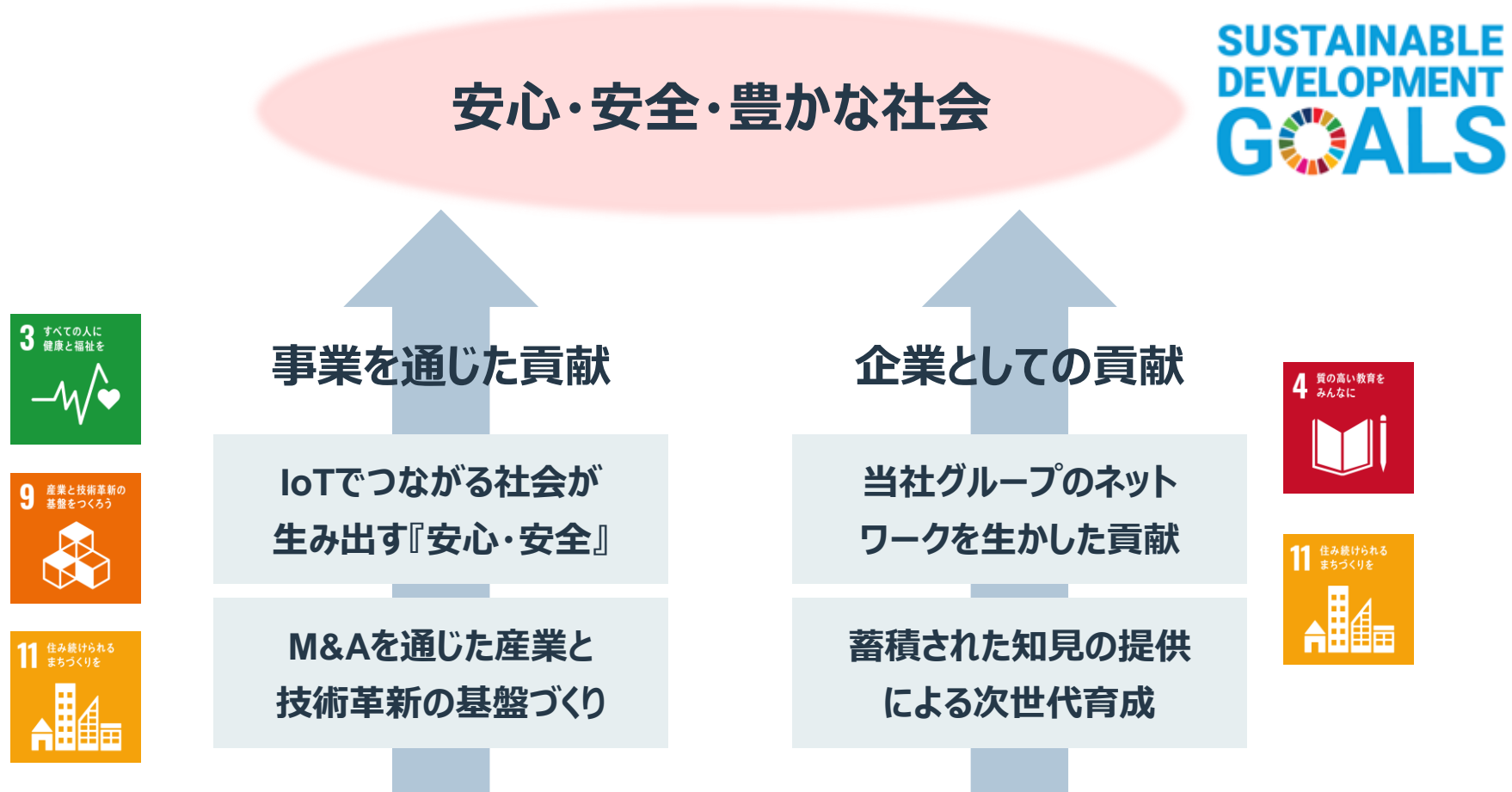
IoTソリューションによる健康・福祉の増進や防災対策のほか、蓄積された知見による次世代育成や産業振興など、ボランティアや寄付にとどまらない、事業や新しいソリューションの開発にもつながっています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



当社グループの取り組むSDGsの方針

- 当社グループはITをもって「**安心・安全・豊かな社会**」へ貢献し、事業活動と企業活動の両面から4つのテーマでSDGsに取り組めます。



当社グループのSDGs重点テーマと具体的な取組

- 「国際学生対抗バーチャルリアリティコンテスト」をはじめとする 各種コンテストに継続して上位入賞するなど、優秀な成績を残し続ける立教池袋中学校・高等学校の数理研究部。
- 当社グループ各社の知見を活かし、講義への講師派遣や研究資材の貸与など、ハード・ソフト両面で継続的に支援。



2017年度から継続サポートさせていただいております。



当社グループのSDGs重点テーマと具体的な取組

- 当社グループの取り扱うGPS端末「トラッキモ」や自社サービスを軸に、介護のサポートや健康管理に役立つIoTソリューションを提供しています。



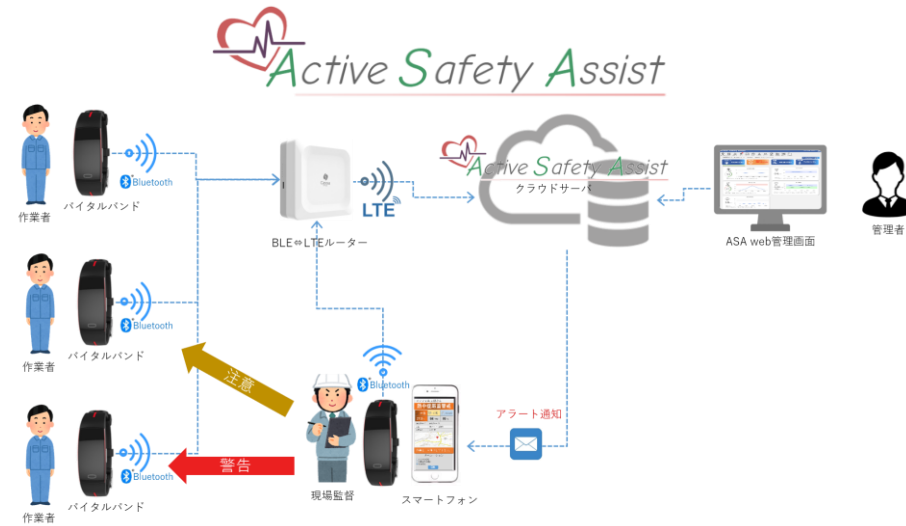
【事例①介護シューズ】

トラッキモを埋め込んだ介護シューズにより、見守りを支援します。位置情報の把握やアラートの発報など、安心の機能を搭載しています。



【事例②熱中症対策システム】

体温や心拍数などのバイタル情報を常時測定し、管理者に共有します。熱中症の予防や健康管理に活用できます。



「安心・安全・豊かな社会」を目指して

- ・「安心・安全・豊かな社会」への貢献を基軸に続けてきた社会活動を、これからも継続します



リーフネット社サービス紹介



当社サービスのご紹介資料



りーふねっとのサービスの一部のご紹介

オンライン映画チケットソリューション

システム開発から券売機制作までワンストップで提案、制作

スマホサイト スマホアプリ



映画ポータルサイトの運営 (当社独自サイト) **シネマジーン**



PCサイト



自動発券機

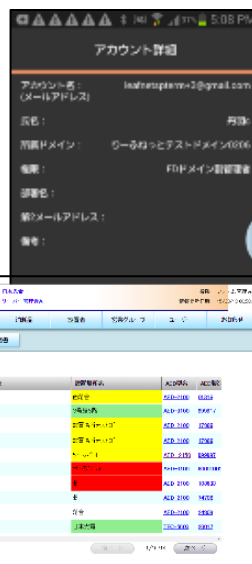


AEDリモート監視システム

現在ではIoT、DXと言われていますが、当社では10年以上前から提案、開発しております。



スマホ・PCでの管理



AED使用データを現場、救急車、病院へ共有するシステム



通信事業

67コール

当社は総務省より事業者識別番号を許諾された**10社の内の1社**になっており、『0067』から始まる電話番号を自由に発行でき、各携帯キャリアと相互接続するキャリアとなります。
これを用いて、TV応募、アンケート、セキュアな認証、格安通話などが可能です。



勝敗予想や人気投票など、様々な企画でご利用頂いております。



会員登録は必要ありません。



※今期はSMSを使ったソリューションの外販もスタートします。

トラックモGPS

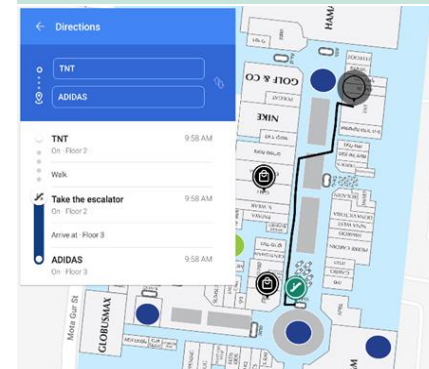
米国トラックモの日本総代理店であり、GioStamp社、イスラエル企業のinfuseと協業してGPSを使った屋内、屋外位置ソリューションを展開



アメリカ企業のGeoStamp社と共同でコンテナヤードにおける渋滞対策・交通管理ソリューションを提供



イスラエル企業のInfuse Location社と高精度の屋内即位ソリューションを提供



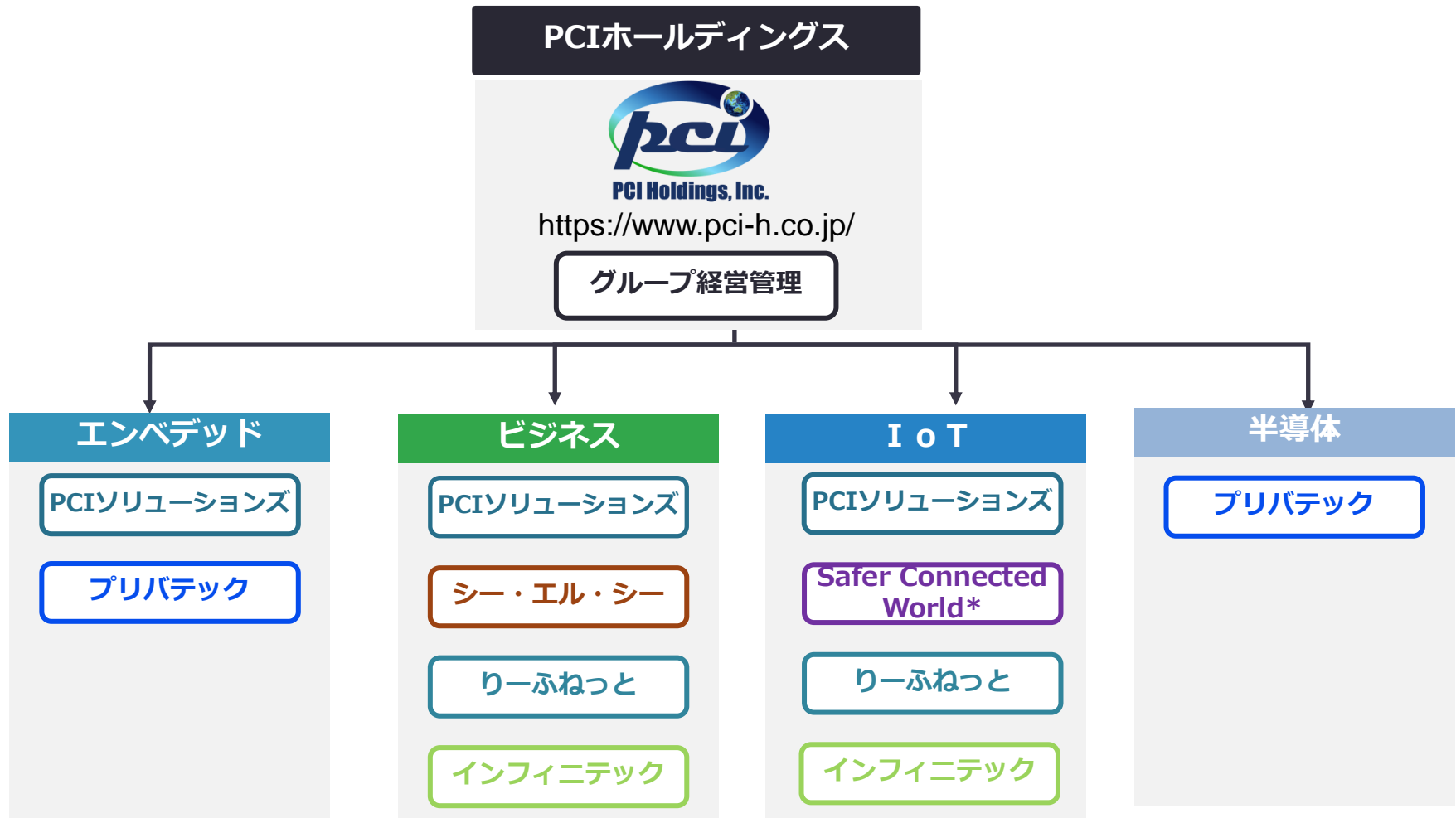
ヨーロッパでは義務化が決まった、車内での子供の置き去り防止のため展開しているソリューションの日本での展開も決定

Appendix



グループ運営体制

- P C I ホールディングスが各事業の子会社を管理し、事業成長を加速



*Safer Connected Worldは2020年10月1日にシー・エル・シーと経営統合

子会社の事業内容について-1

PCIソリューションズ

エンベデッド
ソリューション

ビジネス
ソリューション

IoT/IoE
ソリューション

当社グループの中心的ソフトウェア開発事業会社

参入障壁が高いといわれる自動車産業向け、通信端末、情報家電等の様々な電子機器を制御する組込み系（エンベデッド）ソフトウェア開発に強み。

一般事業法人向けソフトウェア開発においては、幅広い分野でお客様の需要に応えている。システム開発だけでなくIT人材の育成を目的に教育にも力を入れ、システムと人の両面から顧客に最適なソリューションを提供。加えて、組込み系（エンベデッド）ソフトウェア開発で培った技術を基に、自動車産業関連のIoT/IoEソリューションへも展開している。

Safer Connected World

IoT/IoE
ソリューション

セキュリティ製品を通じ、IoT/IoE社会の「安心・安全」へ貢献する社内ベンチャー企業

株式会社Blue Planet-worksの製品である「最強そして究極」のサイバーセキュリティ・エンドポイント・プロテクション『AppGuard®』の販売及び関連サービスを提供。IoT/IoE社会のセキュリティまでリードすることを目的に設立。

Safer Connected Worldは2020年 10月1日付でシー・エル・シーと経営統合

シー・エル・シー

ビジネス
ソリューション

ITシステムを支える基盤構築から、データ管理・セキュリティ対策・運用支援まで包括的なソリューションを展開。大型汎用機・周辺機器などのリース・販売・保守サービスを長年にわたって営む。さまざまな業種、お客様に対するソリューションから基づく豊富な経験とノウハウを活かし、ハード・ソフト両面からビジネスを展開。システムの最適化を提案するエキスパートとして事業を推進。 **2020年10月1日付でSafer Connected Worldと経営統合**

子会社の事業内容について-2

リーふねっと

ビジネス
ソリューション

IoT/IoE
ソリューション

お客様が感動するサービスをワンストップで企画、制作、運営まで提供。モバイルに強み。オープンソースソフトウェアを活用した、開発も行う

- ・企業向けスマートフォンサービスの企画・コンサルティング・構築サービス、映画館向けチケット予約・販売・発券システムの構築等のトータルソリューションを提供。2012年には総務省より電話に関する事業者識別番号（0067）の資格を獲得し、通信事業者としての事業も展開。
- ・オープンソースソフトウェアによるITシステム構築需要に応える他、業種特化した自社開発ソフトウェアパッケージを有し、その販売ならびに当該業種の業務知識を活用したコンサルテーションも実施。オープンソースソフトウェアとクラウドのノウハウを活かした再生可能エネルギー関連データ収集IoTデバイスや収集したデータ分析を行う。クラウド運用サービスまで一括して受託するビジネスを担う。

プリバテック

エンベデッド
ソリューション

半導体トータル
ソリューション

半導体技術を強みとしたシステムエンジニアリングカンパニー

半導体やカメラデバイスのサービスサポート、デバイスドライバ～組み込みソフト開発、通信・放送系をメインとした電子機器開発まで、ニーズに合わせたサービスを提供。また、LSIの世界を支えるテストエンジニア企業として、テスト、アナログ、画像処理をコアコンピタンスも、LSI設計・テスト・FPGA、システム機器、ソフトウェア開発まで、様々な製品開発に先進のテクノロジーを提供している。

インフィニテック

ビジネス
ソリューション

IoT/IoE
ソリューション

教育機関におけるシステムリーディングカンパニー。文教向けソフトウェア開発、IoT関連自社製品開発に強み

ネットワーク対応AVシステム、セキュリティ関連機器及びアプリケーション、音声・画像認識関連ソリューションの開発・販売を行う事業会社。2019年5月より、（株）レスターホールディングスとの合併会社として当社グループ子会社化。

用語解説 ～エンベデッドシステムとは～

- ・エンベデッドシステム（組込みシステム）は、スマートフォンや自動車、家庭用電子機器・医療機器・産業用機器等、「制御」を必要とするあらゆる製品に内蔵されているコンピュータシステムです。
- ・身の回りの多様化する様々な製品に、当社グループの最先端技術が数多く活用されています。
- ・このエンベデッドシステム開発は当社が最も得意としている分野であり、当開発で培った通信制御技術・組込み制御技術を応用したものが、IoT/IoEソリューション事業にも活かされています。

お客様（主に製造業者）

〇〇な機能を開発して欲しいなあ



開発事例

カーナビ



- ・ **タッチパネル**で画面を切り替える機能

自動車



- ・ アクセルを踏むと**ガソリン噴射量を制御**する機能
- ・ エンジン、エアコン等の制御機能
- ・ **センサー**による**自動駐車機能**

スマートフォン タブレット



- ・ **ディスプレイ表示**の仕組み
- ・ アプリケーションの基盤
- ・ データ通信機能
- ・ 電波を切替える機能 等々

デジタルカメラ



- ・ 画面上のアイコン・ボタンメニュー等を操作する機能
- ・ シャッターを押して**フォーカスを合わせる機能**
- ・ 画像処理機能 等々

要件定義・基本設計

製品にチップセット組み込み

納品

発注

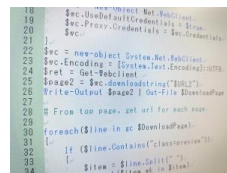
高い参入障壁

製造業者はリコールリスクを回避するため実績・信頼ある企業にのみ発注



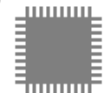
システム開発

詳細設計
↓
プログラミング
↓
テスト



開発したプログラムをチップセットに格納

チップセットとは、ある機能を実現するための集積回路の組み合わせのこと。ソフトウェアの開発力でハードの複雑な機能を実現する。



多岐にわたる機能を必要とする機器のシステムは、最先端技術を駆使し、複数のハードウェア・ソフトウェアを組み合わせで開発しています。

※上記は一例です。上記以外にも当社グループは幅広い技術でお客様のニーズにお応えしております。

「AppGuard®」テクノロジーについて

<特徴>

- ① 未知のマルウェアをブロック、② 完全防御、③ 20年以上破られたことのない実績

<採用実績>

米国・州政府関連機関、米国特殊任務関連機関等

<主要株主>

Blue Ridge Networks, Inc.、株式会社東京ウエルズ、**PCIホールディングス株式会社**、ANAホールディングス株式会社、J&J Partners株式会社、株式会社電通、株式会社電通国際情報サービス、株式会社JTB、大興電子通信株式会社、他

PCにインストールするだけ

- ✓ 不正な行為を未然に阻止
- ✓ 未知、ゼロデイ、ランサムウェア等の最新攻撃から守る
- ✓ システムの安全性を確保
- ✓ 運用コストの削減

軽くて軽快な動作

- ✓ エンジンは、1MB以下
- ✓ スキャン無し、軽快動作
- ✓ 業務への影響無し
- ✓ プロセッサへの負荷が最小

アップデート不要

- ✓ 定義ファイルのダウンロード不要
- ✓ AIエンジンのアップデート不要
- ✓ 常時ネットワーク接続不要
- ✓ 人に依存しない



PC



サーバー



POS端末



ATM

当社の強み（事業の特長）

さらなる新規事業分野を開拓

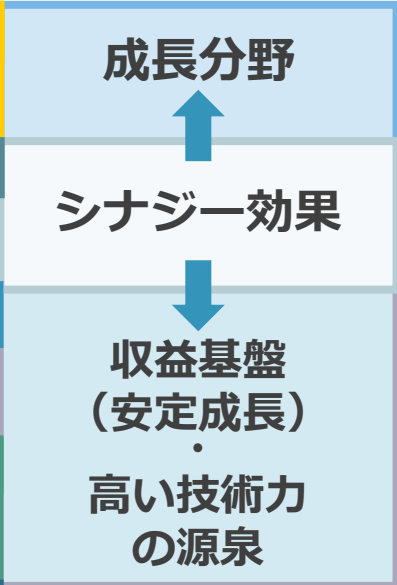
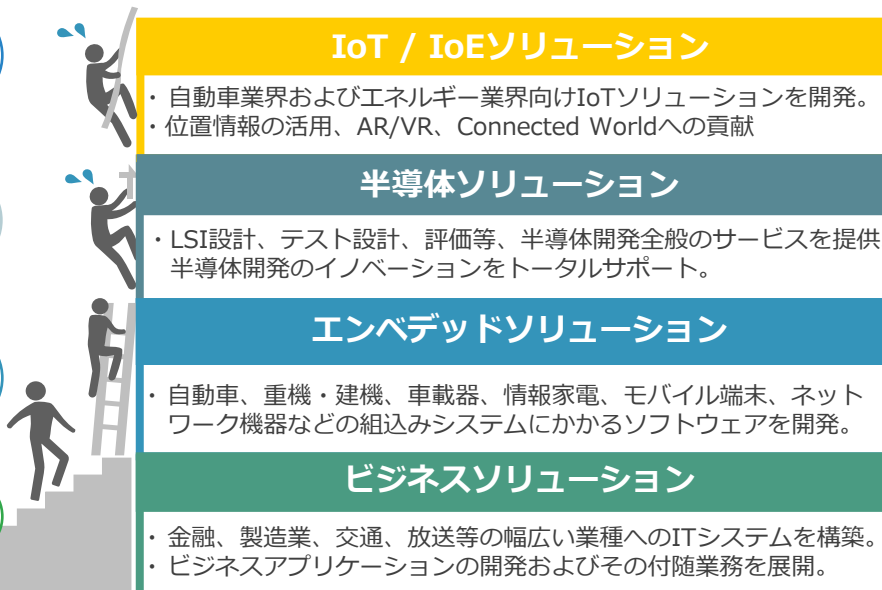
当社グループの位置付け

エンベデッドソリューションの開発実績を背景にIoT関連開発を行う。
参入障壁は極めて高い。

半導体チップの受託設計及びテストを行う。自社のテストセンターを所有。
特殊性が強い。

製造会社との深いリレーションによる受注。顧客企業との共同開発も実施。
参入障壁は高い。

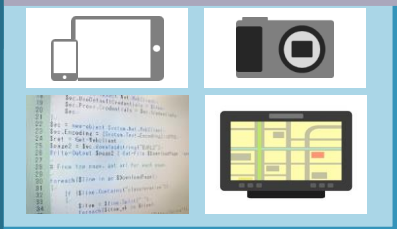
主に大手SIerから当社が得意とする分野の開発を受注。
参入障壁は高くない。



PCIホールディングスの事業基盤

技術力 「ソフトウェア開発力」 × 「アプリケーション開発力」 × 「通信・組み込み・半導体」

知的資本 「豊富な開発実績」 × 「優良な顧客」 × 「モラルの高い社員」 × 「プロジェクト管理体制」



本資料のいかなる情報も、弊社株式購入や売却などを勧誘するものではありません。本資料に記載されている業績予想及び将来の予測等に関する記述は、資料作成時点での入手された情報に基づき弊社で判断した予想であり潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は一切責任を負いかねますのでご承知おき下さい。

IR動画はこちら→
(またはこちらをクリック)



お問い合わせ先

PCI ホールディングス株式会社 事業企画室
E-mail ir@pci-h.co.jp

Positively, Change, Innovate

～積極的に、変化と革新をし続ける～

